

① 学校給食費の公会計化について

私は平成24年の3月議会で、本町の学校給食費が私会計で処理されていることによる様々な問題点を指摘し、公会計への移行を求めてきた。導入により、学校給食費の徴収業務による学校の負担軽減、徴収・管理業務の効率化、そして何よりも学校給食費の管理における透明性の向上、徴収における透明性の確保が図られる。平成29年12月議会でも同様の質問を行ったが、「国が示すガイドラインに沿って検討していく。」との回答であった。昨年7月に国がガイドラインを示して1年が過ぎた。検討状況はどのようになっているのか。また、検討してきた中での問題点を示していただきたい。

② 役場や公共施設窓口におけるキャッシュレス化と税等の支払い方法の拡充について

新型コロナウイルスの猛威も収束が見えない中、新しい生活様式のもと、人々はできるだけ接触を控えながら社会生活や経済活動が行われている。商店では現金の受け渡しを自動化（セルフ化）しているところも増え、そうでなくてもレシート1枚ですらカルトン皿での受け渡しが当たり前になっている。現金直接での決済をできるだけ減らしていくことは、感染防止以外にも多くの利点がある。

町民の安全と更なる利便性を考えるとともに、本町で新たなQRコード関連の事業を予定していることも踏まえ以下の質問をする。

- (1) 役場等窓口におけるキャッシュレス化についての考えを伺う。
- (2) 税等の支払い方法の拡充（QRコードやクレジットカード決済）についての考えを伺う。

③ 新図書館建設に向けての現状について

このことについて町が先の議会で、「令和8年度を目標に更新を想定している。」と明らかにしたことは、多くの町民から喜びの声を伺っている。確認の意味も込めて以下の点を質問する。

- (1) 建設までの年度ごとのタイムスケジュールを示していただきたい。
- (2) 建設に向けてどのような形で住民が関わる機会が設けられるのか伺う。